

# Walk KINJO [ウォーク]

金城大学短期大学部  
広報誌

#07

2022

年発行



## 創立記念日&仮装DAY

「コロナ禍の湿っぽい短大生活に、笑顔と活気を取り戻したい」という学長の発案から、学生部が企画した初めてのイベントです。学園創立記念日に合わせて実施し、学生はそれぞれが思い思いの仮装で登校してそのまま授業を受けても良い日としました。当日は、高校の制服やキャラクターのコスプレ、メイクに凝った本格仮装まで登場し、建学の精神である「遊学の精神」がはじける一日となりました。先生方もノリ良く参加し、高クオリティのコスプレ姿で授業

をする姿も印象的でした。この2年間はコロナ禍の影響で学校行事の実施はほぼかなわず、イベントを通して皆で交流を楽しむことができませんでした。「何かできることはないか」と模索する中ふと思いついて生まれた企画であり、準備期間も短く手探り状態の実施でしたが、昼休みには多くの学生が中庭に集合してドローン撮影も行われ、笑顔あふれるものとなりました。コロナ禍だからこそ生まれたイベント、学内は久しぶりに開放感のある雰囲気になりました。

## 学生川柳大会

クリスマスにあわせて行われた川柳大会には英語川柳43句を含む合計166句の応募がありました。六角形のカードに書かれた川柳は玄関の窓ガラスに貼られていき、数が増えるごとに雪がふっているような光景となりました。12月24日の昼休みに、サンタの仮装をした学長から表彰状と豪華な商品が贈られました。学長賞は美術学科 樋田さんの一句「友達の マスクの下を まだ知らない」



## ぶんぶんボウルと学ぶSDGs特別講演

「石川県住みます芸人」としてお馴染みのぶんぶんボウルさんと一緒に「SDGs」を楽しく学べる特別講演を実施しました。ぶんぶんボウルさんは白山市のSDGs推進大使でもあります。SDGs漫才で楽しく15の達成目標を学び「SDGs」クイズも大いに盛り上がりました。毎日の生活の中で取り組めることが沢山ある、ということを考える良い機会となりました。



## イオンモール白山と産学連携協力

金城大学短期大学部とイオンモール白山は産学連携協力に関する連携を締結しました。地域社会、産業界等の活性化や教育・文化振興など多方面にわたり連携・協力していきます。幼児教育学科による子どもと学生の造形表現教室の開催や、美術学科による白山の光と影をテーマにした写真展なども展開され、「どこにでもあるイオンモールではなく、白山だけの独自性を」めざしてこれからの展開をいろいろと画策中です！



### Interview

ビジネス実務学科

## 若月博延



### やって無駄なことは何もない！

ビジネス実務学科でホテル・観光コースを担当している若月先生は、ゼミ生たちを引き連れて、様々なイベントに取り組まれているアクティブな先生です。

### 観光学に進んだきっかけ

実はもともと観光に興味があったわけではないんです。小さい頃は、とにかく家にじっとしていない子どもだったと母によく言われました。楽しいことが大好きで遊びに部活に毎日夢中でした。高校から本格的に始めたアルペンスキーでは埼玉県強化選手に選ばれ、

ヨーロッパへ長期合宿に行ったこともあり、それでも雪国の選手とはレベルが全然違うんです。なのでスポーツトレーナーとしてナショナルチームの一員になろうと夢見てました。

### 偶然すすんだ進路

ところが受験がまったくうまくいかず…2浪までして、それでも夢かなわず3月末に2次募集で受験できた大学に入学してから、初めて観光学の世界に触れたんです。そして1年生のゼミで指導教授との運命的な出会いもありました。紙面の都合上詳しくは書けませんが、学部1年生の終わりにくらくらから博士課程を退学するまでの9年以上、24時間、365日、ほとんど先生の横について生活してました。

### イベントに関わるのが大好き

大学時代の研究は北海道天塩川で行われているカヌーイベントに参与観察しながら、イベント運営団体のリーダーシップなどを学部3

年からドクターまでの7年間やってました。結果、今でもゼミ生と一緒に、イベントの企画・運営などに取り組んでいますので、学生時代からやってることは変わらないんですね。基本的に祭りしているのが好きっていう。

### キャンプ好きが高じて

大学卒業してから、ゼミ生たちと年2回キャンプをしています。すでに25年以上になりますね。今では家族が増えたり、他メンバーも誘ったりと総勢30名ほどでやってます。それ以外にも短大の卒業生たちやソロでもやってますね。それでも好きでやってたことが繋がって、白山市でもキャンプで町おこしするかって話も…繋がってますね。

### 学生へ伝えたい思い

大学の恩師に言われた言葉でもある「やって無駄なことなんか何もない」とにかくまず自分で動いてみる。ふと手にとった一冊の本から自分に刺さるヒントがあるかもしれない。失

敗しても、そこで得た経験は何物にも変えがたい財産です。学校で学んだ勉強のことはほとんど覚えてないけど、そこで出会った人や出会った体験全てが今の自分をつくっているな、と思います。



### <プロフィール>

#### 若月博延(わかつきひろのぶ)

ビジネス実務学科 教授  
埼玉県出身 流通経済大学大学院社会学研究科  
博士後期課程単位取得満期退学  
旅行業務論、観光マーケティング論、  
アウトドア演習、スキー・スノーボード演習等担当  
(一社)白山市観光連盟  
観光みらいプロジェクト部会委員

# Break Out

コロナにより生活が一変してから2年が経ちました。当初は先行きが見通せず、手探りの毎日でしたが今年度は昨年の経験を踏まえ、少しでも充実した学校生活がおくれるよう工夫を凝らした1年間でした。「Break out」はオンラインで行われた金城祭のテーマです。感染者がなかなか減らない中、どうやって実施するか頭を悩ませながら学生・教職員・イベント会社の方々、一丸となって準備を行い実施することができました。行事が中止になることが多く、「しょうがない」という言葉になってきてしまった時だからこそ、みんなで手を組み日常を打ち破って進んでいきたい、そんなテーマとなりました。

加藤 博

金城大学短期大学部 学長

出身大学：大阪大学  
出身大学院：京都府立大学大学院  
専門分野：環境農学  
趣味：篠笛、香道、動物鑑賞

澤野 理子

シャイニーリーダー  
ビジネス実務学科2年

出身高校：遊学館高等学校  
趣味：旅行  
進路：高松機械工業株式会社

## 学対学 生談 長

構 梨乃

幼児教育学科2年

出身高校：遊学館高等学校  
趣味：映画鑑賞(ホラー以外)  
進路：保育教諭

大根 凛

デザイン・ビジネスコース  
美術学科1年

出身高校：富山北部高等学校  
情報デザイン科  
趣味：昆布茶を飲むこと

### <コロナと共に過ごした日々>

**学長**：2年生の2人は、コロナと共に過ごした2年間でした。不自由も多かったと思いますが、みなさん、自分の思い描いた短大生活が送れましたか？

**構**：私は、幼い頃から保育士になるのが夢だったので実際に子どもに関われるのが本当に楽しくて、やっと保育士になれるんだっていう実感の持った2年間でした。でもやっぱりコロナ禍で学校行事はほとんどないし、マスク越しの2年間で、本当なら友達ともっと深く関わったかな...という残念な気持ちもあります。子どもと接する時も、マスクなしでもっと笑顔を見せたかった。色々なことと折り合いをつけながらやってこれたかな、って思います。

**澤野**：私は点数をつけるなら学生時代は70点くらいかな...。オープンキャンパスやパンフレットを見て、金城ってイベントが楽しそうって思ったから、それができないのはとっても残念。でも、オンライン授業や資格取得とか、勉強の面ではコロナの影響はそこまでなかったと思います。あと、シャイニーリーダーの活動を通して、友達だけでなく先生や先輩と人間関係をつくれたので、かけがえない存在に出会えたっていう実感はあります！

**大根**：私は、高校の時から続けてきたデザインについて、実習だけでなく座学でも授業がうけられたのが楽しかったです。実習が遠隔授業になるのはやっぱり残念だけど、逆にスケジュール管理については成長できたかな、と思います。

**学長**：いまの学生たちは可哀想だねって、よく外部の人に言われるんです。はたからみればそうかもしれないけど、僕たちは可哀想な人生を送ってるわけじゃないし、僕らは僕らで良い人生を送ろうとしてるのだから、そんなことは言わないで欲しいと内心思っています。制約がある中で、自分で何ができるか、日々考えながら過ごしてきた実態を、みなさんの口から聞いて嬉しいです。

### <この1年で変わったこと>

**司会**：この1年、自分で変わったなと思うことはありますか？

**大根**：自分に少し自信を持てるようになったかな、と思います。今までは他人と比較してしまっていたけど、短大ではいろんな先生や学生の作品に触れることで、自分の作品の良さや強みが見えるようになり、視野の幅が広がった1年でした。

**澤野**：自分で立候補してシャイニーリーダーをやったことかな。高校の時から人前は嫌いじゃなかったけど、自分でできるのかなと不安もありました。でもやってみるとどんどん楽しくなってきたし、そういう機会があった良かったと思います。リーダーとして振る舞う初めての体験が多く、なんでも挑戦できた1年でした。

**構**：私は自分の良さを認めることができるようになったことです。今まで自分のことをネガティブに考えることが多かったのですが、何かと責任あるポジションを任せられる機会を多く貰え、責任をもって最後までやることができました。コロナ禍で家にいることも多かったけど、自分を見つめ直す時間にもなって、自分を認めてあげることができたように思います。

**学長**：あの～...涙でるくらい嬉しい...(笑) 短大生活って、2年間でそれぞれの専門分野の学びがあるわけですが、学びの内容だけでなくいま言ったような経験が、卒業後生きて

いく上でものすごく大事なことだと思います。みなさんのように、自分らしさをちゃんと認めて、その上でしっかりと向上してゆける力があれば、予測困難な新しい事態に対応できるし、ドンドン新しいことにもチャレンジしていける。みなさんの言葉を聞いていると、この1年は意味があったんだなと思います。いま僕は授業を持っていないので、なかなかみなさんの学びのお手伝いはできないけれど、そういう言葉をきけて本当に嬉しいです。

### <これがあればもっといいかも>

**司会**：では、短大生活の中でもっとこうだった、と思うことはありますか？

**澤野**：そんなにないけど...他学科と関われる授業がもう少しあったらよかったかな、と思いました。

**構**：私も1年生と気楽に話せる機会が欲しかったです。実習前に困ったことを、気楽に話せる場があれば良かったかな。少人数で気楽に！

**澤野**：インターンシップやカフェテリア履修のこととか、先生だけでなく先輩たちの声も聞きたかったです。

**大根**：やっぱり先輩ってちょっと怖いって勝手なイメージがあって(笑) なにかきかけがあったらもっとお話してみたいです。

### <幸せを感じる時・今後の展望>

**学長**：昨日、学校からの帰り道、久々に雲のない夜空が見えて、ものすごく月が綺麗だった。その時に「あー、なんていい時間なんだ。幸福な時間だな」って思ったんです。入学前に、こんなことしたいなと計画・予定していたことができずに気持ちが滅入ることもあったと思うけど、そんな中でも幸せを感じられる生き方って大切だと思うんです。みなさんが幸せを感じる時ってどんな時ですか？最後に今後の展望と一っしょに聞かせてください。

**大根**：今年は1人暮らしやアルバイトすることで、改めて当たり前のようにご飯を食べたり住まいがあったりするのありがたさを感じました。今年はリモートでの課題でいっぱいだったけど、次年度は公募や自主制作とか、自分からどんどんチャレンジしていきたいです！

**構**：私が思うのは...頼れる存在がいることかな、って思います。困った時に自分の素を見せられる相手がいる、自分を大切にしてくれる人がいるって実感できる時は幸せだなって思います。今後の展望は、根本にある保育士をめざしていた自分を大切に、自分の長所である努力家の部分を伸ばしていきたいです。

**澤野**：私、姉がいるんですけど、昨日久しぶりに家族5人でご飯を食べている時にたわいない話で笑えて、コロナ禍だからこそ、そういう小さなことでも改めて幸せだなって感じました。2年間は我慢も多かったけど、貴重な経験もつめました。この先も何事にも諦めず挑戦していける人になっていきたいです。

**学長**：今回、みなさんのお話を聞いて、コロナ禍であってもいろんな人たちと関わって豊かな時間を過ごせた様子がよく伝わったし、金城のアットホームな雰囲気も感じられてとても嬉しく思います。最後に今後の展望として、次のステップでも頑張るぞっていうみなさんの心意気がひしひしと伝わってきて、「よし、じゃあ僕もまた来年がんばるぞ！」とプラスの気持ちになりました。すごくいい時間でした。ありがとうございました！



キラキラのキャンパスライフを  
歩む学生たちをご紹介します

# KINJO WALKER

星陵高等学校出身  
幼児教育学科  
**吉井 芽生**

共感し合える友達  
なんでも相談できる先生

19

伏見高等学校出身  
ビジネス実務学科  
**滝澤 芽依**

広がった視野  
Shinnyのみんなが大好き

20

石川県立工業高等学校出身  
美術学科  
インテリア・コーディネートコース  
**横田 華笛**

刺激を受けた2年間  
真面目な自分に  
自信をもてた

21

**2**年間、コロナ禍で多くの制限がありました。短大生活でも、実習の延期や楽しみにしていた行事の中止、対面授業ができず、オンラインでの授業になるなど様々な影響を受けました。正直、ストレスの溜まる生活でした。



そんな中で私の支えになってくれたのは、クラスの友達です。クラス制で、2年間同じ仲間と過ごすことができるということは、金城短大の魅力の1つだと思います。同じ環境、同じ気持ちの友達がいる、共感し支え合えるということができたからこそ、辛い時も乗り越えてこられたのだと強く感じます。オンライン授業が明け、久しぶりに友達に直接会うことができた時、休み時間に他愛もない話で笑い合う、そのような何気ない日常がどれだけ大切な時間なのかを実感しました。

また、先生方にもたくさん支えられました。金城の先生は、「困ったことがあったら先生に相談しよう!」とすぐに思えるほど、学生の気持ちに寄り添いながら親身に話を聞いてくださる先生ばかりです。先生との距離が近く接しやすいということも金城短大の魅力だと思います。

短大生活を通して多くの経験ができたと共に、人と人とのつながりの大切さに気付きました。共感し合える友達がいなければ、なんでも相談できる先生がいなければ、私は頑張ることができませんでした。その大切さは、コロナ禍だからこそ、より深く感じる事ができたのだと思います。保育の世界でも、先生と子ども、先生と保護者、保護者と子ども、子どもと子どもなど、様々なつながりがあります。そのつながりの中で自分ができることは何かを考え、それぞれの支えになれるよう関わっていきたくです。



**金**城短大に入学し私は沢山の新しいことに挑戦することができました。入学して早々コロナウイルスが流行り出しオンライン授業や遠隔授業で学校に行くのは想像していたよりも少ない学校生活でしたが、そんな学校生活でも新しいことに沢山の挑戦でき、充実していました。

私がこの金城短大に入学した理由の一つに、たくさん資格取得ができるということがありました。特に秘書検定は気合をいれて取りました。礼儀やマナーについては授業で知識を得ましたが、検定のために勉強することでさらに深く学ぶことができました。一番嬉しかったのは、就職活動でいくつかの企業の説明会や面接に行った時、秘書検定で身につけたことを褒めていただけたことです。1つの企業だけではなく、多くの企業の方々に褒めていただき、自分が学んできたことを実際に日常生活でいかせているのだと実感しました。就職が決まった理由のひとつだと思いますし、改めて秘書検定を受けてよかったと思います。練習に付き合っていた先生方や先輩方、同級生の秘書検定仲間感謝したいです。

カフェテリア履修でさまざまな座学を受けられたことも良かったです。中でもアウトドア演習はとて心に残っています。アウトドア演習では自転車で遠くまで行ってみたい、火起こしをしたり、と自分だけでは出来ない体験がこの授業では出来ました。もともと運動をすることが好きでしたが初めてした登山はとて楽しく、また登りきった時の達成感がとて爽快でした。短大生活



で仲良くなった友達と登り切ったことがなにより嬉しかったです。

そして『Shinny Leaders』に加入したこともかけがえのない思い出です。短大は2年間という短い期間だから、思い出に残ることを何かしたいと思い、自ら『Shinny Leaders』に参加しました。活動を通して、他学科の人たちと意見を交換し視野を広げることができました。オープンキャンパスの運営など、みんなと協力して団結することもできました。リーダーとして高校生を楽しませたいという思いもちろんありますが、みんなに会いたいという思いが強く、本当にいい人たちに巡り会えたことと実感しています。Shinnyのみんなが大好きです。

このコロナウイルスで辛いことや残念な思いもしましたが、みんながいたから頑張れたと思う。先生たちも私たち学生に寄り添って話を聞いてくれたり沢山の企画を考えたりしてくださいました。沢山の素敵な人たちに巡り会うことができ、きっとこの先も忘れることのない2年間になりました。

**金**城短大のオープンキャンパスに行き制作を体験した時、自由に楽しく、早くここで学びたい!と思ったことをよく覚えています。

私はもともと絵を描いたり、デザインすることが好きでした。しかし、真面目になってしまう性格もあり、高校では柔軟な発想が出来ず、良い評価が得られないことがよくあり悩んでいました。そんな悩みを持って入学した私を支えて、成長させてくれたのはインテリアコースの皆でした。



昆虫食カフェはにかむ

インテリアコースの学生たちは皆、好みのインテリアが違っても、それぞれセンスや発想が凄く良く、参考になることばかりでした。成長速度も早く、おいていかないと思うことも良くありました。でも、皆と過ごすうちに良い刺激を受け、作品を作るとき、自分では気付かなかったことに気



寝転べる猫カフェねこるび

付けたり、良い発想が出来たりして、より良い作品に仕上がっていききました。そうして発想が成長した上で、真面目にコツコツ作っている部分も認められ、オーディションでも良い評価を得ることが出来るようになりました。素直に沢山褒められて、制作の楽しさを思い出したし、何より自信がついていきました。卒業制作も、反省点はありますが、先生方や学生たちと交流したからこそ満足のいくものに仕上がりました。

大学卒業後は販売職に就職するので、作品を作る機会は減ってしまいますが、インテリアコースの皆と交流を保ちながらまだまだ成長し続けて、いつかともないうちに発想をした作品を作りたいです!とても濃い2年間でした。生涯忘れません。



千代子の部屋

## 令和3年度 教員紹介

3月末日まで在職の3学科の専任教員をご紹介します(五十音順)

### B BUSINESS

ビジネス実務学科 (11名)



ビ・長/ 蘭森 喜美 比・補/ 藤元 宏一 比/ 井戸 健敬 比/ 加藤 博 比/ 越野 裕美子 比/ 坂上 牧子

### C CHILD

幼児教育実務学科 (14名)



幼・長/ 太田 淳子 幼・補/ 水上 和子 幼/ 石野 友子 幼/ 上野 高裕 幼/ ガートウエスタウト 幼/ 百海 智 幼/ 中村 明成 幼/ 三浦 哲志

### A ART

美術学科 (7名)



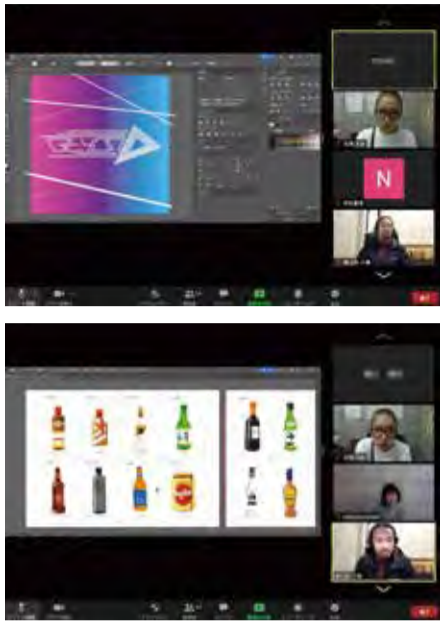
美・長/ 権田 宜子 美・補/ 堀 一浩 美/ 新井 浩 美/ 大谷 友理 美/ 大場 新之助 美/ 本山 二郎 美/ 和田 紘樹



ビ/ 瀬戸 就一 比/ 丹羽 篤志 比/ 廣瀬 元 比/ 矢澤 建明 比/ 若月 博延

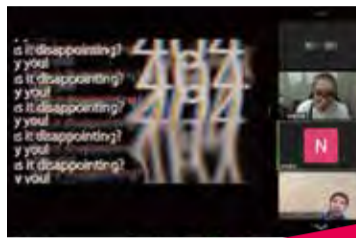
幼/ 村上 知子 幼/ 森田 ゆかり 幼/ 山田 紀子 幼/ 吉岡 利恭 幼/ 米川 祥子 幼/ 柴田 英登

## オンライン授業の実施



### ゴールデンウィーク

や年明けなど連休の前後にあわせて約一ヶ月間、オンライン授業を実施しました。期間があけた後も、学生の希望によって遠隔・対面を選べるハイブリット期間も設けました。その他学内に「感染対策チーム」を設置し、感染予防の情報提供、手指消毒の呼びかけ・健康チェックシートの記入などを日常的に実施しています。これまで数十名の感染者が確認されましたが、全て授業外の感染であり、比較的多くの時間を対面授業で行うことができました。



## 海岸清掃 & アートプロジェクト

### 白山市・千代野公民館・RETHINK PROJECT

と連携し徳光・松本海岸の清掃活動を行い、また集めたゴミの一部を使って子供たちとアート作品をつくるプロジェクトを行いました。みんなで作品を完成させていく楽しさを体験するとともに、アートとしてゴミを身近に飾ることでSDGsを意識するきっかけになったのではないのでしょうか。様々な形状のゴミを自由な発想で貼り合わせ楽しい作品となりました。完成したのは蔓延防止にかけた「巨大マンボウ」です。



2021.04 → 2022.03

## 金城短大(全体)

# オンライン金城祭



今年も感染症対策の見地から全面オンライン学園祭となりました。オンラインだけでなく面白く、楽しいものを!ということで、石川テレビ企業さんとタッグを組み、実行委員一同が開催方法のアイデアを出しあいました。オープニングでは、大学短大の両学長が、大人気MIチャンピオンの漫才を金城祭にアレンジして盛り上げてくださいました。続いては学生による音楽部やダンス部の動画配信、クイズ大会「金城王No.1決定戦!」、男装・女装・仮装コンテスト、ワンコーラスカラオケ、お笑いライブ、とたくさんの企画をお届けすることができました。来年こそ、オンラインではなくコスプレや模擬店など今年出来なかった金城祭ならではの企画ができればいいですね!

## 金短サミット2021 vol.2

学生リーダー組織「Shinny Leaders」の40名が3学科合同研修「金短サミット2021vol.2」に臨みました。Shinny Leadersとは、3学科合同の学生リーダー組織です。この日は、発創デザイン研究室の富永良史先生をお迎えし、「点と点を結ぶ、じぶんものがたり」をテーマに、自分自身の過去を振り返り、今の自分とどのように繋がっているのかを、学生が物語にしました。その物語を仲間と共有し、自分の物語を語り合うことで、未来へ歩む自信と勇気を持つことが狙いです。主にオープンキャンパスで金城の魅力を発信してもらうリーダーたちですが事前に研修をうけ、リーダーとしての意識を高め、一皮剥けた自分になることも大きなテーマです。



## ご卒業おめでとうございます 令和3年度 第45回 卒業式

爽やかに晴れ上がった3月16日、卒業式が本学で開催されました。感染症対策の見地から今年度も学内での実施になりましたが、学長からは、コロナ禍を嘆くだけでなく、未来へ開かれた感動的な祝辞が贈られ、また、各学科では時間をかけ趣向をこらした受け渡し式が開催されました。今年にしかできない笑顔あふれる卒業式となり一人一人が輝いていました。おめでとうございます。



# 新入生研修

ビジネス実務学科新入生の恒例「新入生宿泊研修」は今年度も宿泊を伴う研修はできないということで、4月10日(土)に新入生研修を行いました。昨年度は授業開始翌日、まだクラスの仲間を確認する前から



遠隔授業になってしまい、遠隔授業明けの7月に入ってからの実施だったので、今年度はタイミング的にはまだよかったかなと思います。新入生研修の目的は3つあります。①キャンパスマナーとコミュニケーション、②友だちネットワーク(クラス内外、上級生との交流)、③チームワークです。授業が始まってから1週間、学校生活も始まったばかりで、学科として新入生に伝えておきたい内容を研修に盛り込んでいます。あえて、友人関係、先輩、教員との関係構築も出来ていない時期に実施することで、この研修を通して様々な人間関係ができていく様子が見てとれました。2年生リーダーが研修を引っ張ってくれ、たくましい姿も披露してくれました。参加した新入生からは、マナー研修、レクリエーション研修への評価が高く、次いでグループワークという感想でした。この研修をきっかけに、もっともっと学校に興味ってもらい、学修だけでなく、キャンパスライフを充実させてくれれば研修の成果があったと思います。

# アウトドア演習

集中授業「アウトドア演習」は、例年であれば1泊2日で「火おこし体験」「サイクリング」と、同じく1泊2日の白山登山を実施しますが、昨年度につきコロナ禍のため、すべて宿泊なしとなりました。まず、6月に予定していた「火おこし体験」と「サイクリング」は、



石川県の緊急事態宣言により7月3日に延期しました。サイクリングのみは例年と変わらず、白山青年の家で自転車を借り「道の駅瀬女」まで往復することができました。「火おこし体験」では、いつもはおこした火で野外炊飯を楽しむのですが、火をおこして終わりとなりました。登山も、昨年度に続き福井県の「取立山」日帰り登山となりました。8月31日に実施し、途中雨に降られましたが、全員元気に登山を楽しみました。特に、このコロナ禍の状況で、さまざまな行事が中止だったり縮小だったり、ストレスを感じていた学生は、ひさびさの学外授業ということで、疲れを感じさせないくらいに元気でした。「アウトドア演習」については、目標のひとつである「アウトドアに親しみ、楽しむ」ことができたのではないのでしょうか。



# インターンシップ研修

今年度のインターンシップでは、コロナ禍の中でも、夏期は実施、春期も実施することが予定されています。例年80名ほどの学生が夏期インターンシップに行きますが、今年度実施できたのは夏期21名、春期は現在で33名が予定されています。本学のインターンシップ研修は、就職活動や社会人生活に役に立つ「実践研修」であり、事前学習2回、事後学修も行います。事前学習では、企業へ事前面談を行うアポイントの取り方から始まり、インターンシップ中の取り組み方まで、先輩たちからのアドバイスを披露しながら、より効果的なインターンシップを行う準備をします。事後学修の報告会では、1人3分間のスピーチがありますが、どんな企業で行ったのか、インターンシップの内容、成功体験、失敗体験、気づき、今後に生かしたいことなどを発表します。多くの学生が気づきで報告するのは「挨拶の重要性」。もちろんビジネス実務学科では従来より「挨拶」教育を重要視してきましたが、コロナ禍では授業の開始前、後で、大きな声での挨拶を実践することができません。このような機会に「挨拶」の重要性に気づいてくれたことは大きな成果になったのではないのでしょうか。



# 秘書検定面接試験全員合格!

秘書検定準1級には筆記試験だけでなく、ロールプレイング(役割演技)による面接試験があり、態度、振る舞い、話の仕方、言葉遣い、身だしなみが上級秘書としてふさわしいことや、感じの良いあいさつ、上司への報告、来客への対応などが審査されます。今年度は12月に秘書検定準1級面接試験を受験した1年生26名がみごと全員合格しました。準1級を取得した2年生による『チームヒョケン』のメンバーから、具体的な指導を受け、入室から退室までの面接の流れに沿って何度も練習をしました。お辞儀の仕方だけでなく、座り方や歩き方、手の動き、話すスピードや声の大きさなど一人ひとりに寄り添い細かく熱心に指導してくれた2年生に感謝しています。今回の面接試験を通じて



学んだことを今後の学生生活や就職活動に活かし、さらに成長し続けることを期待しています。

2021.04 → 2022.03

# 越野ゼミ

## ビジネス実務学科



イオンモール白山モニタリング配付

大学コンソーシアム石川2021「地域課題研究ゼミナール支援事業『地域共創支援枠』」にかかる研究:『白山市農林水産物ブランド等の知名度向上〜『白山菊酒クッキー』の開発を通して〜

令和3年度、越野ゼミは上記の事業に採択され、白山市と連携して『白山菊酒クッキー』を開発しました。コロナ禍で思うような活動ができない中でも以下のような活動を行いました。

1. 地元の酒、酒米の調査
  2. 昨年度開発した「酒クッキー」の改良
    - 酒米「百万石乃白(ひやくまんごくのしろ)」を使う。
    - 酒米を削る際の米粉を利用。
  3. 成分分析によりお菓子のセールスポイントを考察
- | 成分             | タンパク質 |     |      | 糖質  |      |        | 脂質  |      |      | 水分   |       |      | 繊維   |      |     | ミネラル |   |   |
|----------------|-------|-----|------|-----|------|--------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|-----|------|---|---|
|                | g     | %   | mg   | g   | %    | mg     | g   | %    | g    | %    | mg    | g    | %    | g    | %   | mg   | g | % |
| 家製クッキー(焼、乾燥入り) | 13.1  | 7.7 | 17.4 | 2.3 | 59.5 | (53.9) | 5.6 | 41.8 | 15.9 | 25.9 | 0.658 | 18.3 | 1.46 | 0.05 | 1.8 |      |   |   |
| クッキー(焼、乾燥なし)   | 12.4  | 6.1 | 14.6 | 1.9 | 65.0 | (63.1) | 1.9 | 41.2 | 17.4 | 62.9 | 1.60  | 90.0 | 16.1 | 0.01 | 2.6 |      |   |   |
- たんぱく質、脂質、ミネラル、ビタミン、食物繊維を多く含み、栄養成分が高い。



榎吉田酒造店訪問



完成した『白山菊酒クッキー』

# 模擬企業ガイダンス

1月14日(金)、ビジネス実務学科1年生が「模擬企業ガイダンス」を行いました。キャリアデザイン演習の授業の一環で、本学の学生が実際に就職している企業を中心に、本物の採用担当者を迎え、模擬就職説明会、模擬就職面接を行いました。授業内で、履歴書の書き方から始め、立ち居振る舞い、自己PRを考え、模擬面接を受ける企業の研究を行い、この行事に臨みます。3月から始まる就職活動のための第一歩という位置づけです。しっかり準備した学生、まだ気持ちの入っていない学生、様々ですが、本物の採用者を前にすると、緊張した顔が並んでいました。まずは合同企業説明会のような個別企業の説明があります。そこでは、メモの取り方、説明を聞いているときのリアクションの仕方など、これまで習った知識を総動員して話を聞きます。続いて、簡易履歴書に基づいて模擬面接が始まります。個別面接、グループ面接など企業によってやり方は様々ですが、準備してきた内容のすべてを担当者にぶつけていました。まだまだ準備不足のところはありますが、それを認識できるのもこの模擬企業ガイダンスの良い所です。ガイダンス終了は、担当者から直接、多くのアドバイスをもらうことができました。これで安心して本番を迎えることができます。

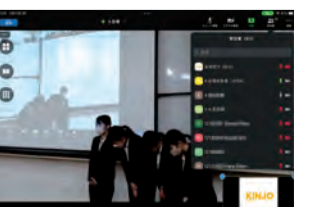


# 金城ビジネス学会

2月10日、毎年恒例の「金城ビジネス学会」が開催されました。金城ビジネス学会では、ビジネス実務学科の2年生が1年間にわたって行った研究活動の成果を発表します。例年なら産業界や地域の協力団体の方をおまねぎして、1年間の集大成を見ていただいておりますが、昨年度に続いてコロナ禍を考慮し、学外の方・1年生にはZoomによるオンライン配信、発表者の2年生もゼミ単位で分散し、無観客での発表という異例の形式で行われました。オンラインで金沢工業大学をはじめ、地域の方々のべ17名もの参加をいただき、さらに1年生約100名もZoomで視聴しているという緊張感の中、32件の発表が行われました。発表セッションごとに、発表者が部屋を入れ替わり、質問もすべてZoomを通すという通常とは全く異なる状況でしたが、なんと集大成となる「金城ビジネス学会」を実施することができました。発表内容もコロナ前に比べて学外との連携は減りましたが、それでも工夫を重ねて地域との連携をした発表もありました。4月からは、Zoomで視聴した1年生が新2年生となってゼミ活動を行います。



金城ビジネス学会



## KINJOベーシック 「コミュニケーションセミナー」

4月10日(土)、1年生対象の「コミュニケーションセミナー」を開催しました。感染症対策として、クラスごとに開始時間をずらしながら、2コマ連続の講座を3回行ないました。1コマ目のテーマは、「保育者の第一歩として、他者とつながる力を確認しよう」です。短大での授業が始まったばかりの、この時期に行うことに大きな意味があります。このセミナーは、初年次教育として位置づけられている科目「基礎教養(学びの発見)」の一環として行われています。「学びの発見」では、受動的な学びを「主体的な学び」に転換できるよう、おもに「アクティブラーニング」の手法を使っていますが、このセミナーで「グループワーク」の基本的な考え方と「ブレインストーミング」の手法についても体験しながら学びました。入学直後の緊張感の中、学生は、徐々に仲間とのつながりができてくる体験を味わい、自分から少し心を開く勇気を持つことや、否定されず受けとめてもらうことの心地よさを実感できたようです。2コマ目は、アートカードを使った「対話型鑑賞」です。ゲーム感覚でスタートしました。テーマは「みる」「かんがえる」「はなす」「きく」。同じ作品を見ていても、見どころ、気がつくこと、感じることは一人ひとり異なります。1コマ目の講座で、否定されず受けとめてもらうことの心地よさを体験しているの、自分なりに感じたこと、考えたことなどを、素直に「話す」ことができました。他の人が感じたことや気づきを「聴いてみる」ことも、鑑賞活動の楽しみのひとつです。自分の感じ方との違いに気づく、新しい発見をするなど、見方がひとつではないことを知り、世界が広がります。一人ひとりの意見や考えに価値があることを、実感するひと時でした。



## 実習報告会

11月11日、実習報告会を開催しました。全ての保育実習・教育実習を終えた2年生が、学びを振り返るとともに、1年生に伝える会です。各クラスの代表学生が、保育所や幼稚園での実習を振り返り、体験を語るとともに、手遊びや遊びも紹介しました。12月に実習を控えている1年生にむけてのメールでは、励ましの言葉や応援、歌や実習心得なるものをクラスごとに伝えました。感染症対策として、今年度も、1年生は録画収録したのを見ることになりました。場を共有できないのは残念ですが、熱意は伝わったと思います。



## 実習前講演会

11月18日、1年生を対象に、12月の保育実習に向けての講演会を開催しました。なごみこども園から吉田園長先生、ほのみこども園から山岸先生にお越しいただき、お話を伺いました。山岸先生は幼児教育学科の先輩でもあり、学生時代の思い出や失敗談もお話ししてください、心強い励ましの言葉もいただきました。1年生は初めての実習に向けて、気持ちを引き締め、決意を新たにしました。



## 幼児教育学科

2021.04 → 2022.03

## イオンモール白山& 附属西南幼稚園との連携



2021年7月にオープンした「イオンモール白山」の産学連携・社会貢献事業『未来につなぐかがやく石川絵本プロジェクト』に、KINJO特化造形表現を履修する2年生26名が参加しました。附属西南幼稚園4、5歳児と絵の具で造形遊びを行ない、遊びで生まれた素材を使って絵本がつくられました。ワークショップは幼稚園ホールで2日に分けて行われ、1回目のワークショップで素材の色紙づくり、



2回目のワークショップで、手づくり色紙をちぎり、絵本の各ページの構図に合わせて貼りました。刷毛やローラー、スポンジなど、いろいろな道具の一つひとつ試しながら、自由な発想で遊ぶ子どもたちに刺激を受け、学生も本当に楽しそうでした。絵本作家・ながおかえつこさんの手により素敵な絵本になり、完成した絵本は白山市に寄贈され、市内の幼稚園・保育園などに配られました。

## 世界児童画展

10月22日から11月4日まで、学内2会場で「世界児童画展」を開催しました。



例年、幼児教育学科の企画として「金城祭」の時に開催し、地域の多くの皆さまにも見ていただいておりますが、「金城祭」がオンラインになったため、11月4日の開学記念日に向けて、学生および教職員を対象に、3歳から5歳までの子どもが描いた作品40点を展示しました。「子どもの絵を見る見方が変わった」



「楽しい」という声が多く聞かれ、子どもの絵を見る面白さ・楽しさが倍増したようです。

## パネルシアター製作・発表

夏季休暇中の8月10日から3日間、1年生が、集中授業で「パネルシアター」を作りました。感染対策として3クラスの学生がそれぞれ半数に分かれ、6つの教室を使用しました。パネルシアターは、1973年に児童文化研究科の古宇田亮順氏によって創案され、石川県では金城短大の吉田先生によって広められました。パネル布(毛ばだちの良い布)を貼ったパネル板に、Pペーパーという不織布で作った絵人形を貼ったり外したり、裏返したり、ボードのあちらこちらへ動かしながら演じる児童文化財です。子どもたちとの対話によって臨機応変



に内容を変えさせたり、質問をしたり、歌をはさんだり、活用は保育者のアイデア次第です。一人一人が、作りたい作品を3作品と、パネル板も作りました。保育現場で活用出来るように、この後、夏休みを活用して、主体的・計画的に、製作の続きと練習に取り組みました。



## KINJO特化 造形表現 手づくり絵本

手づくり絵本が完成しました。特化造形表現履修の学生26名が、一人一冊「こどもの心に届く絵本」になるよう心をこめてつくりました。保育現場で活用するのが楽しみです。



# 千代女アートプロジェクト 2021

千代女アートプロジェクトは、白山市松任地区にゆかりある俳人「加賀の千代女」をテーマにキャラクター開発やイベント提案などを通して地域活性化へ繋げる取り組みです。これまで地域の方に無償で活用していただける18体のキャラクターを作成。今年もこれらのキャラクターを活かした企画提案に取り組み展示しました。また、11月には松任の聖興寺において、ゲーム映像コースの学生がプロジェクションマッピングを制作しました。ペーシスト&ヴォーカリストの天野SHOさんのライブとのコラボイベントとして上映しました。プロジェクションマッピングの映像に天野さんが素晴らしい音楽を即興で奏でてください、大変幻想的な世界が表現されました。



# 19th KINJO ART SHOW CASE

3月13日、金沢21世紀美術館シアター21において、卒業制作で制作された作品によるファッションショーが開催されました。ファッション専攻の2年生4名、1年生3名がドレスやワンピースなど、ポップやゴスロリなどそれぞれの世界観を華やかに演出し、また染色専攻の4名は伝統的な中にもモダンな要素を取り入れた着物や浴衣の発表を行いました。感染症対策のガイドラインに則り、学内関係者のみの開催となりましたが、モデルをつとめてくれた学生達は、スポットライトの下で堂々とした姿を披露してくれ、とても素敵でした。



てくれた学生達は、スポットライトの下で堂々とした姿を披露してくれ、とても素敵でした。



## のとヒバ

美術学科デザイン・ビジネスコースの1年生が、NOTOHIBAKARA BAKERYアートショッププロジェクトを加賀木材株式会社様と共同で推進しています。紙袋という小さな媒体を通じて、林業の役割や里山への恩返しを取り込みを伝え、また次世代のアート人材の育成を応援する取り組みです。9月の能登研修では、能登ヒバの展示林や元祖アテの木、加賀木材のと里山工場様の見学も行い、端材を無



駄なく使いきり付加価値をつけていくアイデアに一同興味深く聞き入っていました。12月には、関連企業様から審査員を4名お招きし、提案プレゼンテーションを行いました。「当社の想いが汲み取られたデザインに仕上がっていて嬉しい。」とご好評を頂くことができました。採用されたのは中川さんの「ゼンタングル」の



技法を用いた繋がりテーマに描かれたデザイン。春には2代目の新しいアートショップが誕生します！

## 新入生交流授業

入学したばかりの一年生は、期待とともにどんな同級生がいるのか、どれくらい絵が上手なのか、期待と不安でいっぱいです。そこで、授業の初日にお互いのことを知り交流を兼ねた授業を行いました。スマホを使ったLIVEアンケートで意識調査をしたり入学前課題をみんなで鑑賞し人気投票。最後に、チームに分かれてのレクリエーションを行い交流を深めました。



# 美術学科

2021.04 → 2022.03

第45回

# 卒業制作展

金城大学短期大学部 美術学科

卒業制作展も第45回を迎えました。年明けから新型コロナ感染状況が悪化し開催について不安もありましたが、感染症対策をしっかりと行うことで開催することができました。2月9日から13日まで、金沢21世紀美術館において、7コースの2年生75名と研究生8名の力作を展示し、2955名の方にご覧いただけました。美術学科では自己表現としての美術だけでなく、美術の力をどうやって社会と繋げるか、という取り組みも多く行っています。

### 令和3年度 美術学科受賞・採用・連載一覧

第77回 現代美術展	入選	西谷 百加(2年)、本波 葵(2年)、山本 真奈(2年)、丸谷 諒(1年)
第27回 マスターズ大東京展	奨励賞 佳作	酒井 里歌(研究生)、藤澤 優沙(2年) 川端 渉太(2年)、松川 楓(2年)
第26回 七尾日創展	北陸放送社長賞 テレビ金沢社長賞	酒井 里歌(研究生) 川端 渉太(2年)
第53回 国際公募 新院展	入選 新人賞 優秀賞 優秀奨励賞 秀作賞	松川 楓(2年)、藤澤 優沙(2年) 酒井 里歌(研究生) 川端 渉太(2年) 松川 楓(2年) 藤澤 優沙(2年)
第16回 白山日創展	北陸放送社長賞 奨励賞	川端 渉太(2年) 酒井 里歌(研究生)、松川 楓(2年)、藤澤 優沙(2年)
第45回 公募日創展	特選 入選	川端 渉太(2年)、酒井 里歌(研究生) 加治 美咲(1年)、岸本 千風(1年)、三ツ田 光星(1年)、南 里奈(1年)、川端 渉太(2年)、藤澤 優沙(2年)、松川 楓(2年)、酒井 里歌(研究生)
第59回 日本現代工芸美術展石川展	テレビ金沢社長賞 入選	柏 揚羽(研究生) 北村 珠美(2年)、宮田 明佳里(2年)、山口 紗花(2年)、鈴木 都葉(1年)
第34回 いしかわ県民陶芸展	理事長賞 奨励賞	山口 紗花(2年) 北村 珠美(2年)
第78回 金沢市工芸展	私の選んだ賞・松岡理恵	中野 真結(2年)
第21回 佐藤太清賞公募美術展	特選 横浜賞 入選	中森 千晶(2年) 北山 菜(2年)、坂本 桃香(2年)
第12回 ポスターグランプリ	株式会社王子製紙賞 SCREEN GP ジャパン株式会社賞	小坂 彩奈(2年) 宮下 陸(2年)
石川県消防団員募集ポスター	入選 最優秀賞 優秀賞	有田 水紅(2年)、興川 琴音(2年)、竹内 夢乃(2年) 坂野 颯斗(2年) 大道 美友(2年)、小坂 彩奈(2年)
千代女アートプロジェクト 作品展 & コンテスト	採用	大道・根賀・尾崎チーム(2年)、盛田・南山チーム(2年)、ゲーム・映像コース、インテリア・コーディネートコース、油画・日本画コース 高塚 乃々華(2年)、中村 凜(2年)、川端 蒼生(2年)
白山市議会便り表紙	採用	原田 文己(2年)、小林 希々果(研究生)、盛田 若菜(2年)、大道 美友(2年)
NOTOHIBAKARA BAKERY アートショップデザイン	最優秀賞・採用 優秀賞	中川 花音(1年) 浜浦 咲綺(1年)、松田 芽依(1年)
NOTOHIBAKARA ジェラートパッケージデザイン	採用	竹内 夢乃(2年)
居酒屋きつつえんさ 新商品パッケージデザイン	採用	境 柚希(1年)、浜浦 咲綺(1年)
GI HAKUSAN エコバッグデザイン	採用	境 柚希(1年)
金沢屋 白山店 チラシ企画デザイン	採用	澤田 麻弥(2年)、若松 夏音(2年)
石川県民大学校ポスターコンクール	入選	鹿野 那奈(1年)、井田 真緒(1年)、松田 芽依(1年)



「推したい！」中森千晶(2年生)特選



「禍の先を見つめる」坂本桃香(2年生)入選



「立てない」北山菜(2年生)入選

**限界突破!!!**

俺は限界を超える... 俺は...

ライバルは手強いが、強さもまげやしねえ

フ残りのリッの

ゲット!!!

制作/大友 美友 (マンガ・キャラクターコース)  
4コマ漫画のコーナーは、美術学科学生の有志によって制作されています。同コースでは遊学館高等学校ホームページ「遊YUコミック」での4コマ漫画の定期連載やイベントでの似顔絵描き、加賀千代女をテーマにしたアニメーション制作 (YOUTUBEにて配信) 等、幅広く活動しています。

**図書館の一般開放**

白山市民(18歳以上)の方であれば本学図書館の資料が閲覧できます。ご利用可能な日時は主に土曜日(10時~14時)ですが、短大行事や点検作業等ありますので、詳しくは図書館(076-276-4412)までお問い合わせください。

走り続ける金城短大卒業生のご活躍やメッセージをご紹介します

**KINJO RUNNER**

**07 株式会社バルデザイングループ 天堂 椋賀 (2017年卒業)**



**できることはなんでもやる 自分のために 制作できた2年間**

短大を卒業して今年で5年目になります。職場には、金城の卒業生たちが入社してきて後輩もできました。制作物のクオリティが高いので、先輩として負けられないようにちょっと焦ることも(笑)自分にはできない色使いやレイアウトなどとても刺激になっています。

入社当初は毎日、自分のことで手一杯で、作成したデザインにリメイクが何回も入っていました。けれども今は、ターゲットにする世代によってビジュアルを作り分けたり、企画ごとにハマる表現が自分なりにわかってきて、修正の回数が大分減りました。自分のペースで作業を進められるようになり、ギリギリ間に合わせるのではなく、クオリティアップのために締め切り前の時間を使えるようになりました。デザインに関して信頼してもらえているかなと感じます。

自分は幼少期から、絵を描いたり、工作したり、ものづくりが大好きでした。自分が制作したもので誰かに影響を与えたい、行動を起こさせる人になりたいという思いを持っていました。受験の時は、県外の大

学が第一志望だったのですが、そこがうまくいかず、どうしようか悩んでいる時に、高校の先生が金城を勧めってくれ進学しました。

入学前は自分で選択したコースのことしかできないと思っていたけど、コースを超えている人と交流があったし、金城が自分のことを受け入れてくれたんだなっていう思いがあります。



デザイン画コンクールチラシ

1年前期は全てのコースを体験するので、色々な技術や表現を学べて楽しかった。中でも陶芸には、難しいけれどとても魅力を感じました。それまで手でモノをつくる制作は割と得意な方だったので、ろくろを使って粘土を形成するのがどうしてもうまく出来ませんでした。こんな経験は初めてで授業中に静かに泣いていました(笑)悔しくて...授業が終わったあとに陶芸室に行き、先輩に教えてもらいながら出来るようになるまで練習しました。他のコースも新しい体験だらけでしたが、あれは忘れられない思い出ですね。

デザイン・ビジネスコースで過ごした経験はどれも貴重でしたが、公開オーディションは特に印象に残っています。外部審査員のデザイナーさんを前にしてプレゼンテーションを行うということがとても新鮮でした。発表前日には、学校に遅くまで残って制作したり、今振り返れば、自分が好きなテーマで制作できて、成功も失敗も経験できたことはとても意味があったと思う。自分ができることの上限を知ることができ、次の課題や目標を見つけるきっかけになりました。こうした課題に意欲的に取り組んだことで、自分の持っている能力を理解でき、就職活動もうまくいったんだと



まちなかキッチンロゴ

思います。

2年間は、できることはなんでもやってやろう、と考え、新しく導入された機械で作品をつくってみたり、金城祭ではアートショップに出品したり、新しいソフトもドンドン触っていきましました。卒業制作では「見えている自分」と「見えない自分」を照らし出す、というコンセプトをたて、ブラックライトにより見え方が変わるイラストレーションを制作し心内環境を表現しました。短大の2年間は、本当に自分のために好きに作品をつくることができました。

短大の頃は、制作や人間関係などで悩むことも多く、そういった気分が作品にも現れていました。現在、仕事を続ける中でデザイナーとしてのクオリティは上がっていると思いますし、昔に比べて自信も表現力も格段にアップしたと思います。けれども、今、学生時代に描いていた絵、自分の気分が不安定だった時の絵を見るとなんだかとってもいいんです。今は描けない何かがある。絵も今の方がうまくなったと思いますが...でも学生時代に描いた良さがでない気がします。

最近、コロナの影響もあって早く帰れる日がちょっと増えたので、そんな日はまた絵を描くようになりました。



最近描いたもの

人のために作るデザインの面白さやコツがわかってきたからこそ、自分のための自由な制作をしたいという気持ちがあります。制作することへの興味が広がった今、もう一度自分なりの解釈を取り入れ、ずっと追求してきた平面表現だけでなく、物体としてあるものづくりにもチャレンジしていきたいです。

2年間の学びが無駄なことは一つもなく、全てが経験となりますから、後悔しないよう全力で楽しんで、全力で学んでください!

**年間 PICK UP 美味しいトコどり♪**

もぎたて ORANGE!とは金城大学短期大学部の公式学生ブログです。各学科の授業やイベント、日々の雑記などのキャンパスライフを学生ブログが日々お届けしています。その中から選りすぐりの記事をご紹介します♪



**アイデアディベロップメント合評会!**

こんにちは!のら男@ORANGEです!先日、遠隔授業中の課題「アイデアディベロップメント」で制作した立体作品たちの合評会が行われました。この課題は、一つのモチーフから50カットのスケッチ・平面作品・立体作品を作るというものです。

**聖興寺プロジェクション マッピング〜映像制作編〜**

こんにちは!らいす@ORANGEです。私が専攻しているゲーム・映像コースでは現在プロジェクションマッピング制作を行っています。松任にある聖興寺さんに公開します!飛んでいる蝶の動き、メンバーに何度も見てもらい改善するという試行錯誤の日々でした。

**やってみなきゃわからない 【Shinny Leaders面談】**

おはようございます!こんにちは!こんばんは!れもん@ORANGEです(^ ^) 高校生の頃からなるうと考えていたShinny Leadersの面談を受けてきたお話です!

**いざパネルシアター 発表会へ!**

皆さんこんにちは、美術学科1年のら男@ORANGEです!幼児教育学科のパネルシアター発表会を見学しました。小さい頃に保育園の先生が絵本を読んでいた時のワクワク感を思い出し、童心に帰りました.....!

**放課後キャンパス散歩 植物巡り★**

こんにちは!らいす@ORANGEです。最近、私は暇な時に学校内を彷徨うことが多く、よく植物を観察します。この前歩いているとこんなものを拾いました。これはカリンの木で実ったものです。

**初めての ネイルシール(๑ω๑)**

皆さん、明けましておめでとうございます! m\_k@ORANGEです☆さて、本日は「ビューティ演習」の授業を紹介します!手元は、自分の体の中では1番視界に入り、よく見えている部分です!何か作業をしているとき、自分の手が綺麗だったり、可愛いと嬉しくなりませんか?

初めての学園祭は オンライン(\*'\*)

皆さんこんにちは!m\_k@ORANGEです!今年は残念ながら、オンラインでの開催となってしまいましたが、皆さん視聴していただけでしょうか?音楽部やダンス部、「金城王No.1決定戦!」男装・女装コンテスト、ワンコーラスカラオケ、お笑いライブ、とたくさんの企画がありました!

**素敵な創立記念仮装DAY!!**

こんにちは!たむ@ORANGEです!!!先日は、金城大学短期大学部創立記念日&仮装DAY!みんなで思いおもいの仮装をして学校に集まりました!高校の制服だったりキャラクターのコスプレだったり、素敵な仮装で溢れていてとてもワクワクした1日でした!先生も学生も誰が誰だかわからないくらいにクオリティの高い仮装ばかり!